

実施前にクラブが気をつけたいこと

主催がクラブの場合、責任は全てクラブに及ぶので、リスク管理をしっかりとする必要のあることはもちろんのこと、特に、移動を伴う企画で不特定多数の参加を募るときは旅行業者とタイアップして実施するなど、「旅行業法」に違反しないよう注意が必要です。

このほか、より充実した企画内容となるよう、下記の留意事項を参考にしてください。また、企画段階でどれだけ準備をしても、当日には想定外の事態が起こり得ます。これらに対応するためにも、行き先に関する情報は事前に調査し、参加者が安全に楽しく参加できるように様々な想定の下、企画内容を検討しましょう。

●行程やスケジュール

参加対象のニーズや目的に応じた企画をたてましょう。早めの呼びかけ（秋の実施なら夏には案内）を行って、1か月前には参加を締め切り、メンバーの顔ぶれ（年齢等）をみて詳細な行程や内容を組み立てます。

例えば、参加者に高齢者や子どもが多い場合はトイレ休憩などを頻繁にとるなど、参加者に合わせた行程を考慮し、時間に余裕をもった無理のない行程が望まれます。

また、子どもが多い場合等は、付き添う人の数が十分対応できる人数であるかも確認しましょう。

●持ち物チェックリスト、しおりの作成

現地の状況を確認し、気温に応じた服装・防寒具、雨具、常備薬や乗り物酔いの薬など、必要な持ち物としてリスト化し、忘れ物がないようチェックリストを作成しましょう。

当日のために、行き先の見どころ等の説明や、集合時間、当日の時間割、注意事項、緊急時の連絡先等が書かれた「しおり」を作成して事前に配布するといいでしょう。

●保険について

スポーツ安全協会のスポーツ安全保険に加入している場合は、スポーツ観戦や出先でのスポーツ活動であっても、「クラブとして活動するスポーツ・文化活動」の範疇として補償の対象となります。

なお、その他、1日単位で契約できる日帰り旅行保険もありますので、傷害・事故等の対応についても準備を怠らないようにしましょう。

以上